

あかるいまち21

No.1422 2021年7月29日組合員活動推進課 082-532-1264

	7月	2021年度
組合員ふやし	102人	433人
出資金ふやし	1,671万円	4,775万円
純増	376万円	△417万円

地域資源への参加、社会的処方的一步

治療、リハビリ終了後自宅に戻られた方がその後しばらくして、ADLの低下や、自宅にひきこもることにより抑うつ的な状態になってしまう事例を耳にします。現在のコロナ禍においては、外出の制限、人との接点がなくなり、よりつながる場の提供が重要となっています。地域につなげる、地域資源といえば生協の強み「百歳体操」「脳いき」「セラバンド」「健康マーじゃん」など班会・サークル活動が開催されています。入院を機に組合員に加入された方、組合員の方で引き続き何ら



7/21日 リハビリ



7/7日 4階病棟

かの活動に参加を提案

したい方のリストアップに福島生協病院6階・4階病棟とリハビリテーション科に協力の依頼に行ってきました。

入院中は、毎日リハビリが行われ、医師を始め多職種との関わりがあります。退院は嬉しい反面、独

居などにより孤独による不安を抱えている方もいらっしゃるはず。「お住いの支部活動へ橋渡しする」こと＝

「自立して生きていけるよう」支援する。健康の社会的決定要因（SDH）の対応に目を向け、地域での多様な活動などに橋渡しする仕組みにスタートです。



7/1日 6階病棟

